

国部整企画第5号
平成31年4月23日

名古屋港管理組合管理者
河村 たかし 殿

国土交通省 中部地方整備局長
勢田 昌功



直轄事業の事業計画（名古屋港管理組合関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局所管直轄事業の平成31年度事業計画のうち、名古屋港管理組合関連分について
別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：港湾空港部 港湾計画課 計画係

平成31年度当初 名古屋港（港湾管理者：名古屋港管理組合）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地 方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
名古屋港	～飛島ふ頭地区ふ頭再編改良事業～												
	飛島ふ頭東地区		325									2023年度完成予定 ＜残事業費の内訳＞ 2020年：約78億円 2021年：約15億円 2022年：約15億円 2023年：約14億円	
	岸壁（-15m）（改良）	L=700m		<1,200,000> (3,300,000) 4,984,957						<1,200,000> (3,300,000) 5,370,000	<400,000> (1,100,000) 1,790,000		土留工 50m、撤去工 70m、 本体工 140m
	航路泊地（-15m）	V=1,200,000m³		<243,000> (202,740) 835,130						<243,000> (202,740) 900,000	<81,000> (67,580) 300,000		揚土工 1式
	～鍋田ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業～												
	西航路地区		250									2022年度完成予定 ＜残事業費の内訳＞ 2020年：約8億円 2021年：約8億円 2022年：約18億円	
	航路（-14m）	V=1,500,000m³		(85,260) 299,465						(85,260) 369,000	(28,420) 123,000		調査 1式
	～庄内川地区泊地整備事業～												
	庄内川地区		480									2020年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業環境（注2）が整った段階で確定予定	
	泊地	A=2,751,500m²		<270,000> (1,586,000) 11,925,554			(80,000) 90,471			<270,000> (1,666,000) 12,440,000	<121,500> (749,700) 5,598,000		浚渫工 1式 揚土工 1式
	～ふ頭再編改良事業～												
	金城ふ頭地区		182									2021年度完成予定 ＜残事業費の内訳＞ 2020年：約23億円 2021年：約6億円	
	岸壁（-12m）	L=260m		(992,000) 1,018,745						(992,000) 1,040,000	(446,400) 468,000		地盤改良工 10m、ケーソン製作 2函 床掘工 70m、基礎工 60m
	計				<1,713,000> (6,166,000) 19,063,851			(80,000) 142,301	0	9,000	<1,713,000> (6,246,000) 20,119,000	<602,500> (2,392,100) 8,279,000	

＜＞書きは平成30年度国債の平成31年度支出分で内数

（ ）書きは平成31年度国債の平成31年度支出分で内数

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

（注3） 備考欄の各年度事業費については、必ずしも全体の予算方針等を踏まえたものではありません。

2020年度以降の予算年割りにについては、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により変更されることがあります。